

# やまりん新聞



## 煩わしい作業から解放します!!

ねじ袋詰め、ラベル印字、ボルト・ナット・ワッシャーの組込み、サムノブ圧入等の作業を自社で行っていませんか？ これらは、結構煩わしく、外注に依頼したい作業です。こんなときには、ぜひ、ご利用ください。

### ○袋詰め：

袋詰めする商品は単品でも混合でも可能です。数種の袋詰めをまとめて大袋に入れるなど、細かい指示にも対応可能です。

4連自動袋詰め機(写真1)では、4種類の商品の袋詰めを行うことができます。人の手によるうっ



写真1 4連自動袋詰め機



写真2 重量チェッカー

かりミスを解消、時間短縮による効率化、機械化により作業が安定します。袋詰め後は重量チェッカー(写真2)で、内容物に混入・抜けがないかを一袋ずつ検査します。

○**ラベル印字**：(写真3) ラベルはおお客様指定のデザインや、袋への直接印字も可能です。

○**ボルト・ナットの組込み**：ボルトに手作業でナット・ワッシャーを組み込む作業です。(写真4)

○**サムノブの圧入**：手動のプレス機を使用し、サムノブをキャップスクリューに圧入して、サムスクリューを完成させます。(写真5、6)

○**金具組立**：



写真3 ラベル印字

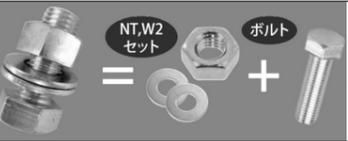


写真4 ボルト・ナット・ワッシャー組込み



写真5 サムノブの圧入



写真6 サムノブの圧入作業

チェーン+金具、ワイヤ+金具等の金具組立品もおまかせ下さい。(写真7)



写真7 金具の組立

## カスタム仕様の加工部品

今回は、お客様のご要望にもとづき、製作させていただいた4種類の「カスタム仕様の加工部品」をご紹介します。

まず「中央にスプライン穴がある扇形ギヤ」をご紹介します。

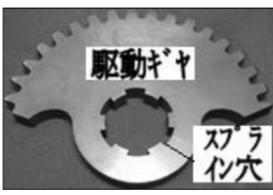


写真8 扇形ギヤ

ダイヤモンドピッチ(DP)の平歯車の中央にスプライン穴を加工してから、扇形にくり抜きました(写真8、9)。加工方法は、ワイヤカット(放電加工)にて行いました。

次は、マウス溝の丸平小ネジでネジサイズが「UNC-No.10」です(写真10)。

お客様より「頭径と材質(ステンレス)と色(黒色)」のご指定を受け、市販では流通品がないため

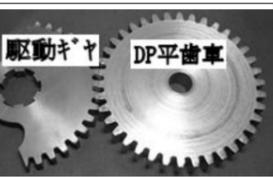


写真9 扇形ギヤとDP平歯車

「カスタム仕様のネジ」として別作しました。次は「中央に貫通穴のある段付きボルト」をご紹介します。全長約50mmのボルトに、ケーブルを通すため2mmの貫通穴をあけました(写真11)。



写真10 UNC#10 マウス溝ビス

最後に「ステンレス製皿キャップ」の細目ネジ(写真12)をご紹介します。

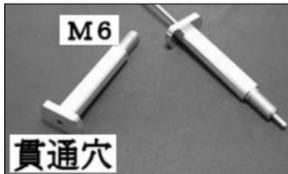


写真11 貫通穴付ボルト

このネジの加工でポイントとなるのは、六角穴の加工で、今回は「矢打ち」と呼ばれる加工方法で六角穴の加工を行いました。

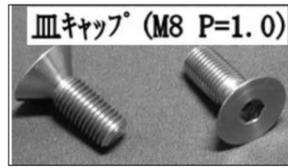


写真12 皿キャップ (M8 P=1.0)

お客様からの寸法のご指示にもとづく製作だけでなく、お預かりしたサンプルを採寸して、同等品の製作も承っております。

専任のスタッフが対応させていただきますので、お気軽にお尋ねください。

## ITへの扉(入門編) No.1

インターネットが普及し20年余りが経過し、今では、これが、日常生活になくてはならない存在となりました。また、最近では小学校でのプログラミング教育が必修化されるようなことも言われています。今後はますます、IT関連の知識が必要な時代になっていくのではないのでしょうか。

そこで、このシリーズでは、私のこれまでの経験から、電気電子回路、プログラミングについての入門編を思いつくままに書いていきたいと思います。この記事がきっかけとなり興味を持っていただく方が増えれば幸いです。

初回は、ウェブページ(俗にいうホームページ)のソースコード(設計図)です。ウェブページは、Webブラウザというアプリケーションソフトで閲覧します。WebブラウザはWindowsに最初からインストールされているインターネットエクスプローラー(Internet Explorer)が有名です。

ウェブページを見たいときには、指定されたURLをブラウザのURL入力欄に入力してENTERを押すと、

ブラウザにウェブページの内容が表示されます。

それではソースコードを見てみます。今回、この記事の為に弊社のウェブサーバーに簡単なウェブページを作りましたので、これで体験します。ブラウザのURL入力欄に以下のURLを入力してみてください。  
<https://www.ymzcorp.co.jp./yamarin/test.html>

すると、非常に単純なページが現れます。次に、ブラウザ(ここではInternet Explorer)のメニューで「表示」-「ソース」をクリックします(図1)。すると現れたのが、このウェブページのソースコードです(図2)。ブラウザはこのコードを解釈して、表示用の画面を生成しているのです。

このソースコードはHTML(Hyper Text Markup Language)という言葉(プログラミング言語ではありません)で記述されています。書店のコンピュータ関係の棚に行くとき必ず「HTML」という



図1 ウェブブラウザ

文字を目にすると見えます。興味のある方は、入門編を買うのもいいかもしれません。あるいは、ネットで「HTML」と検索すると、無数に検索結果が表示されると見えますので参考にしてください。



図2 ソースコード

次に、ご自身の会社のサイトや、お気に入りサイトのような運用中のウェブサイトのソースコードを表示させてみてください。恐らく、コードの文字数が多く、圧倒されるのではないのでしょうか。これは、他人が書いたソースコードなので分かりづらいということもあります。ご自身も図2のようなコードから始めて、ページを作り込んでいき完成すると、結構な文字数となっていることが常です。まずは始めることが大事ではないかと思えます。ぜひ簡単どころからトライしてみてください。

今回はここまでです。続きは次回とします。ご意見、ご希望をお待ちしております。

## ねじの雑学

最初の記事でサムノブのお話を致しましたので、市販されているサムノブの種類についてご紹介します。

サムノブの形状には丸形、菊形、T形があります。それぞれのサイズと色は表1の通りです。

また、既にサムノブを圧入したものが、サムスクリューとして各種サイズ(鉄、ステンレス)が市販されていますので、小箱で購入される際には便利です。詳細はお問い合わせください。



写真13 丸形



写真14 菊形

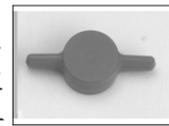


写真15 T形

形状	丸形	菊形	T形
サイズ	M3-9.5 M4-13 M5-16 M6-19 M6-26 M8-26	M6-38 M8-38 M10-38	M5 M6 M8 M10
色	黒, グレー, 赤	黒, グレー	黒, グレー, 赤

ご意見、ご不明点等ございましたら下記までお願いいたします。